

10 ほけんだより

令和7年度 10月号

育心こども園
美童保育園

まだまだ残暑が続きますが、朝夕の涼しい風に秋の気配を感じるようになりました。幾分過ごしやすいい日も増えてきましたね。秋にはハロウィンや運動会など子どもたちの楽しみにしている行事がたくさんあります。乾燥し始める秋は感染症のもとになるウイルスが活発になりやすい環境です。《食欲の秋、スポーツの秋…》栄養豊富な食べ物を美味しく食べ、たくさん遊び、よく眠り、日頃から風邪をひきにくい体づくりをしていきましょう。

10月10日は「目の愛護デー」

子どもの視力は、生後3カ月頃から3歳頃まで発達し、6歳ごろに完成します。この間目を繰り返し使って色々なものを見ることにより、それが刺激となって発達します。健康な視力の発達には両目を同時に正しく使って見ることが重要です。



早く治療するほど回復しやすい！

こんなサインに注意



見る力は、目から情報を取り入れ、脳で処理することを、毎日繰り返し育ちます。ところが、目に異常があると脳に情報が届かず、見る力が育ちません。見る力の異常は、発見した年齢が小さければ小さいほど治りやすいと言われています。

見え方の異常に気づいたら早めに眼科を受診しましょう。

その症状 水ぼうそうかも

- 37～38℃くらいの発熱
- 顔、体幹、頭部にも赤い発疹がある
- かゆみの強い水ぼうそうが次々にできる



発疹の出方には個人差があり、特にアトピー性皮膚炎があれば、ひどくなる場合もあります。発疹が見られたら、医師の診断を受け、許可を得てから登園してください。

9月の病欠報告

育心こども園

発熱…43名(計58日休み)
咳・鼻水…14名(計16日休み)
下痢・嘔吐・腹痛…2名(計6日休み)
溶連菌感染症…1名(計2日休み)
アデノウイルス…1名(計1日休み)
結膜炎…10名(計50日休み)
インフルエンザ…8名(計32日休み)

美童保育園

発熱…7名(計9日休み)
胃腸炎…1名(計3日休み)



注意!!

流行しています

インフルエンザとかぜの違い

インフルエンザとかぜの違いは、主にウイルスの種類と症状です。違いを知って、初期症状の段階で適切な処置ができるようにしましょう。

	インフルエンザ	かぜ
感染力	強い	強くない
初期症状	強い寒気、頭痛、悪寒	くしゃみ、鼻水、喉の痛み
発熱	急性(39～40℃)	徐々に上がる(37.5℃)
筋肉痛	全身(腰、関節、筋肉など)	軽い
くしゃみ、鼻水	後から少しある	最初からある
咳	強い	軽い
目の充血	しばしばある	あまりない
経過	やや長引く	短期間で治ることが多い
免疫	3～4ヵ月	短期間